Docker 実習 3

◆Docker アーキテクチャの3つの構成要素をそれぞれあげて説明してください。

構成要素1:Docker クライアント

Docker が動作するサーバーに対してリクエストを発行する。docker コマンドを使用して実行する。

構成要素2:Docker デーモン

クライアントからのリクエストを受け取る SW。コンテナの作成や実行、イメージのプルなどを管理する。

構成要素3:レジストリ

イメージを保管する場所。Docker Hub。公開することもできれば、プライベートとしても作成可能。

◆「OS」「GUI」「無償」という言葉を使用して「Docker Desktop」の概要を説明してください。
Docker は Linux、Windows、Mac のどれでも動かすことができますが、Windows で Docker を扱うには Docker Desktop と呼ばれるソフトウェアを使います。

Docker Desktop はインストールが簡単かつ GUI が付属しております。また、有償のソフトウェアですが個人利用や学習目的であれば無料で使えます。

◆Docker Desktop でよく使う3つのタブをあげてそれぞれを説明してください。

タブ1:Containers

作成済みのコンテナが一覧で表示される。検索や並べ替えを行うこともできる。 起動や停止、削除も行うことができ、ステータスを見ることも可能。

タブ2:Images

取得済みのイメージが一覧で表示される。イメージの検索も可能。削除やプッシュも行える。

タブ3:Volumes

作成済みのボリュームが一覧で表示される。上の2つと同じく検索が可能。